

# Vol.15 No.1 '92

1992年11月30日 発行 目次

〈特別講演〉

肝疾患の消化・吸収に関する2、3の知見 .....5

杏林大学 第3内科 青柳利雄

〈シンポジウム〉

消化吸収における臓器相関

膵外分泌機能の変化が小腸粘膜に及ぼす影響について .....18

京都府立医科大学 第3内科 頼住 一 他

小腸と膵外分泌機能相関—小腸内トリプシン、胆汁およびCCKと膵外分泌との相関 .....26

東京都老人総合研究所 臨床生理部門 宮坂京子 他

小腸刷子縁膜酵素活性および小腸粘膜と膵

—小腸大量切除後の膵の代償性変化とその機序について— .....32

滋賀医科大学 第2内科 佐々木雅也 他

遠位回腸における未吸収の栄養素(炭水化物・脂肪・蛋白質)の上部消化管・膵外分への影響 .....37

弘前大学 第1内科 東野 博 他

消化管ホルモンを介する膵頭十二指腸切除術後の消化吸収における胃、十二指腸、膵相関 .....41

山口大学 第2外科 丹黒 章 他

小腸広範切除後の脂質消化吸収不良 .....48

広島大学 第1内科 加藤礼子 他

膵性消化吸収不良患者の肝脂質および脂肪酸構成の変化 .....52

弘前大学 第3内科 中村光男 他

肝硬変患者に対する経口脂質負荷 .....56

兵庫医科大学 第4内科 新谷繁之 他

〈ワークショップ〉

経腸栄養の実際—組成別にみた評価と問題点

経腸栄養剤ベスピオンの特徴 .....57

雪印乳業(株) 柏原典雄

ペプチド栄養剤の特性:消化管機能への影響 .....61

テルモ(株) 研究開発センター 上田善継 他

成分栄養剤:アミノ酸の特性について .....65

味の素株式会社 中央研究所 惣中一郎 他

成分栄養剤の吸収と消化器外科における適応と問題点 .....69

高知医科大学 第2外科 田中洋輔 他

<b>非代償性肝硬変症に対する肝不全用経腸栄養剤の経口補充投与の有用性と問題点</b> .....	72
杏林大学 第3内科 中島 洋 他	
<b>新組成O/Wエマルションの経腸投与における有用性</b> .....	76
和歌山県立医科大学 消化器外科 佐原稚基 他	
<b>脂肪消化吸収障害患者の各種経腸栄養剤による栄養治療効果の検討</b> .....	79
滋賀医科大学 第2内科 南部卓三 他	
<b>経腸栄養の実際—組成別にみた評価と問題点 消化吸収障害患者における経腸栄養剤の評価</b> <b>—とくにTotal enteral nutrition において—</b> .....	83
兵庫医科大学 第4内科 田村和民 他	
<b>活動期クローン病に対する経腸栄養療法—エレンタールとエンテルドの比較—</b> .....	88
山形大学 第2内科 板坂 哲 他	
<b>oligopeptide製剤による経腸栄養療法の効果</b> .....	92
旭川医科大学 第3内科 蘆田知史 他	
<b>クローン病(CD)における経腸栄養の実際—組成別にみた評価と問題点</b> .....	96
東北大学 第3内科 伊藤 薫 他	
<b>クローン病の病態に応じた経腸栄養剤の選択について</b> .....	97
社会保険中央総合病院 内科 高添正和 他	
<b>経腸栄養の実際:クローン病における成分 栄養剤の治療効果と問題点</b> .....	102
国立病院医療センター 消化器科 正田良介 他	

## あとがき

第23 回日本消化吸収学会総会が1992年7 月11 日に開催されました。そして今年は7 月から9 月上旬にかけて暑さは殊の外厳しかったのですが、10月に入ると秋の気配が感じられ、この頃では紅葉の便りも各地から聞かれるようになりました。

さて日本消化吸収学会は1970年第1 回が研究会として開かれてから、本年は第23 回が兵庫医科大学の下山孝教授のもとで神戸において盛大に行われました。

また本学会発展の一翼を担っている「消化と吸収」すなわち本誌は1978 年第1 巻が創刊され、1989 年よりは年2回の発刊となり、今回で第15 巻を迎えております。

編集会議は今年も通例のように学会総会初日にもたれ、奥田委員長のもと、本誌の充実のため真摯な討消化と吸収 臨時特別記念号 '11「消化と吸収」バックナンバー論文目次263議が行われました。今後とも学会の発展と本誌の益々の内容充実に、会員諸兄姉の一層の御助力をお願い申し上げます。

消化吸収に関する学問の広さ、奥深さについては、今回の「消化と吸収」の内容からも強く感じられることであります。そして消化吸収の病態がより明らかにされるよう研究の発展が期待されます。

(Y・M)